

国民の期待に応える政治を目指して



衆議院議長

額賀福志郎

令和5年10月、私は議員各位のご推挙により、第79代衆議院議長に就任いたしました。誠に光栄に存じますとともに、その職責の重大さを痛感いたしております。議会制民主主義の本旨にのっとり、国民の期待と信頼に応えるため、最善の努力を尽くす所存であります。

我が国では近年、エネルギー価格、食料品価格等が高騰する中、物価高から国民生活を守ることが求められています。また、成長分野への投資等によって国際競争力を強化するとともに、賃上げ等により個人消費を喚起し、経済の好循環を生み出す必要があります。そのほか、安心して子どもを産み育てられる子育て・教育制度の充実、少子高齢社会における医療・介護・年金の確保、各地域における産業振興や地域活性化、エネルギー安全保障及び食料安全保障の強化、防災・減災、東日本大震災をはじめとする大規模災害からの復旧・復興など、解決すべき課題が山積しております。

世界に目を転ざると、ロシアによるウクライナ侵略、イスラエル・パレスチナ武装勢力間の衝突などにより、国際情勢は不安定化しています。また、中国の急速な経済発展や軍事力の強化を背景に、米中対立などの難しい問題が生じています。そのほか、気候変動、感染症、核軍縮・不拡散、テロなど、国際社会は様々な課題に直面しており、我が国はこれらの課題の解決に貢献することが求められております。

令和5年の国会においては、これらの諸課題に関し、政府4演説に対する質疑、予算審議等の場において、活発な議論が行われました。また、令和5年度予算及び補正予算を成立させるとともに、新型コロナウイルス感染症対策、医療保険、エネルギー、安全保障、出入国在留管理等、様々な分野において法律を制定するなど、諸課題の解決に向けた取組が行われました。対外的にも、我が国におけるG7下院議長会議の開催、国際会議への議員派遣、外国議員団の招待などを通じて、諸外国の国会議員との意見交換も積極的に行われました。

令和5年版「衆議院の動き」は、同年における衆議院の主な活動について取りまとめたものです。本誌を通じて、国民の皆さまが国会の活動に理解を深めていただければ幸いです。私は衆議院議長として、今後も国民に「開かれた」「わかりやすい」国会を目指して、皆さまに情報を提供してまいりたいと存じます。